

2012年活動一覧

主要実績

³

⁴

⁵

⁶

1億1,270万

のセクシュアル／リプロダクティブ・ヘルス関連サービスを提供しました

³

⁴

⁵

⁶

105件

の政策・法律をセクシュアル／リプロダクティブ・ヘルス／ライツをより促進するように改正しました

³

⁴

⁵

490万件

の意図しない妊娠を防ぎました*

³

⁵

55万件

の安全でない人工妊娠中絶を防ぎました*

IPPFとは？

IPPFは、地球規模のサービス提供者であり、世界のすべての人々のセクシュアル／リプロダクティブ・ヘルス／ライツの主要な政策提言者です。コミュニティと個人のために、また、コミュニティと個人と共に活動する国レベルの組織が繰り広げる世界的運動です。



152加盟協会

何百万人

にも及ぶボランティア

80%

の加盟協会でその理事会メンバーの少なくとも一人は、若者です。

73%

の加盟協会でそのスタッフの少なくとも一人は、26歳未満の若者です。

3万3000人以上

のスタッフ

85%

の拠出金が人間開発低・中位国で使われています。

49%

の加盟協会で、HIVと共に生きる人々がボランティアもしくはスタッフとして働いています。

IPPFの活動は、4つのMDGsの達成に貢献しています：

³

ジェンダー平等

⁴

子どもの死亡率

⁵

妊産婦の健康

⁶

HIVとエイズ

サービス提供活動の成果 2012年

4,500万人

がIPPFの提供するサービスを受けました



IPPF サービス利用者の8割は貧困層や脆弱な人々です



貧しい人々



被災者・避難民



障がいを持つ人々



ジェンダーに基づく暴力をくぐりぬけた人々



HIVと共に生きる人々



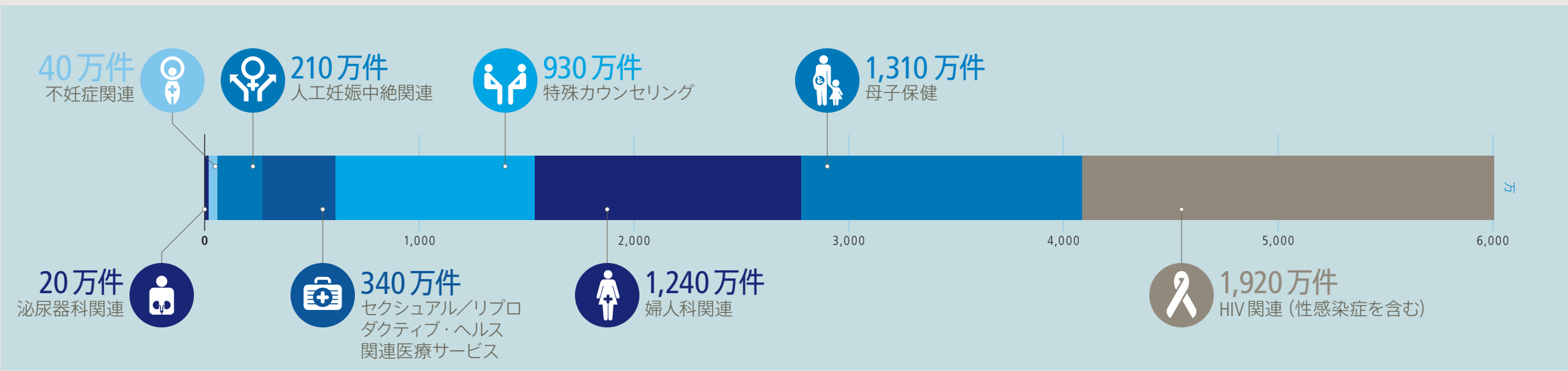
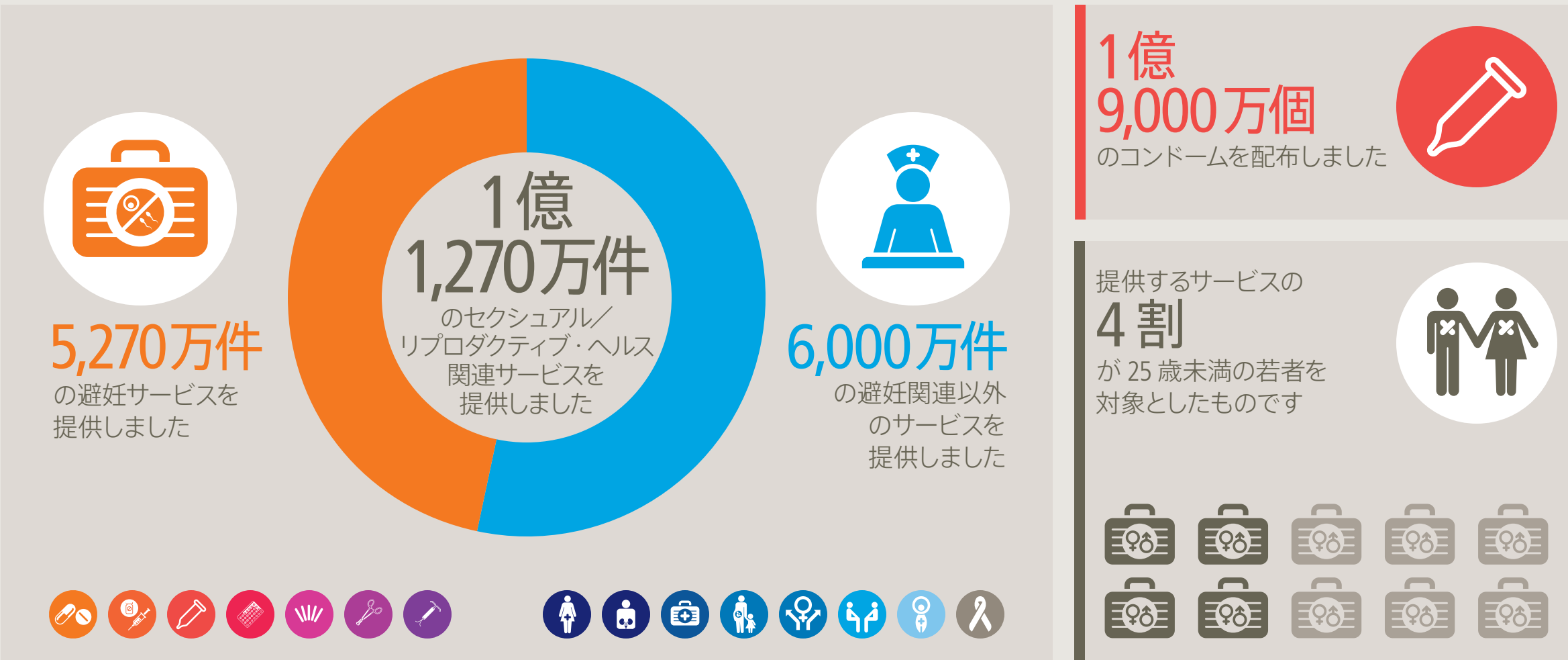
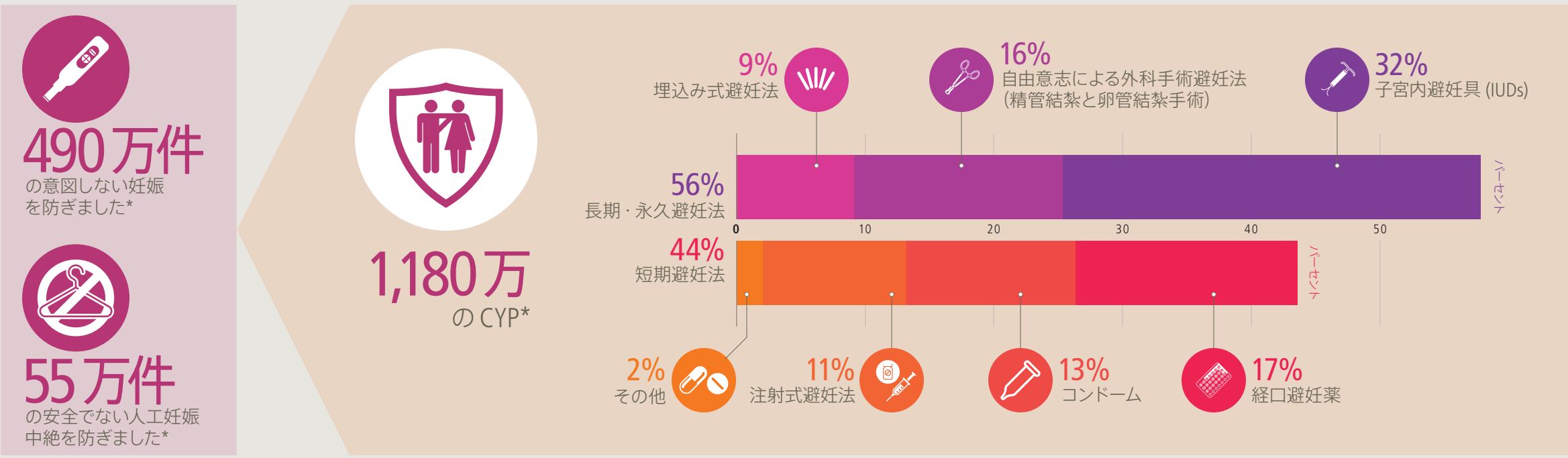
セックス・ワーカー



男性と性交する男性



性的に多様なグループ



6万5,491カ所

のサービス提供拠点

サービス提供拠点の所在地

44%都市部

56%郊外および農村部



提供するサービスの5割以上は地域に根ざした家族計画推進員を通じたものです。

* CYPとは、カップルに対する避妊法の年間総供給量のこと。意図しない妊娠と安全でない人工妊娠中絶の予防数は、マリー・ストープス・インターナショナルの「インパクト2モデル」を用いて算出した。

国際的な政策提言活動 ハイライト 2012年

地球規模のネットワークを持つ IPPF は、ハイレベルの政治的意思を動かし、セクシュアル／リプロダクティブ・ヘルス／ライツを世界の開発や保健の中心的課題として確実に位置づけるように、政府や市民社会、専門家集団のリーダーたちを動員することが可能です。2012年、IPPFの政策提言活動は、世界中で以下のような成功に寄与しました。



国連人口開発委員会
若者のセクシュアル／リプロダクティブ・ヘルス／ライツに関する国連決議

ニューヨーク、米国
4月



女性と子どもの命を救うための優先医薬品 2012年
世界保健機関 (WHO) による女性と子どもの命を救うための優先医薬品改訂版に、避妊薬が追加されました。

ニューヨーク、米国
5月



国連持続可能な開発会議 (リオ+20)
成果文書の中で、セクシュアル／リプロダクティブ・ヘルスについて明示的な言及がなされました。

リオデジャネイロ、ブラジル
6月



ロンドン家族計画サミット
サミットで、世界中の市民社会の声が表明されました。
177カ国の約1,300団体が「市民社会宣言」に署名しました。

ロンドン、英国
7月



次世代リーダー・サミット
21世紀における青少年のセクシュアル／リプロダクティブ・ヘルス／ライツの進展に向けたロードマップ

オスロ、ノルウェー
9月



イスラム教と女性の健康に関するハイ・レベル専門家会合
女性と少女の健康促進に向けて、イスラム圏の宗教、政治、財政上の意思決定者を支援するための行動計画

クアラルンプール、マレーシア
9月



2015年以降の開発枠組に関する国連開発計画 (UNDP) のコンサルテーション
健康、人口問題、障がい者、ジェンダー不平等、LGBTI (レズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダー・インターセックス) の人権分野について、コメントを提出しました。
健康と不平等をテーマとする2013年のコンサルテーション会合で参加権を確保しました。

10 - 12月

IPPFとその加盟協会の活動支援のための募金にご協力いただける場合は、IPPFのホームページ www.ippf.org からお願いします。または、IPPF本部 (ロンドン、英国) までご連絡をいただきますようお願いいたします。

2013年8月、国際家族計画連盟 (IPPF) 発行

4 Newhams Row, London SE1 3UZ, United Kingdom
電話 +44 (0)20 7939 8200
ファックス +44 (0)20 7939 8300
ホームページ www.ippf.org
電子メール info@ippf.org

英国慈善団体登録番号 229476

政策提言活動の国別成功例 2005-12年

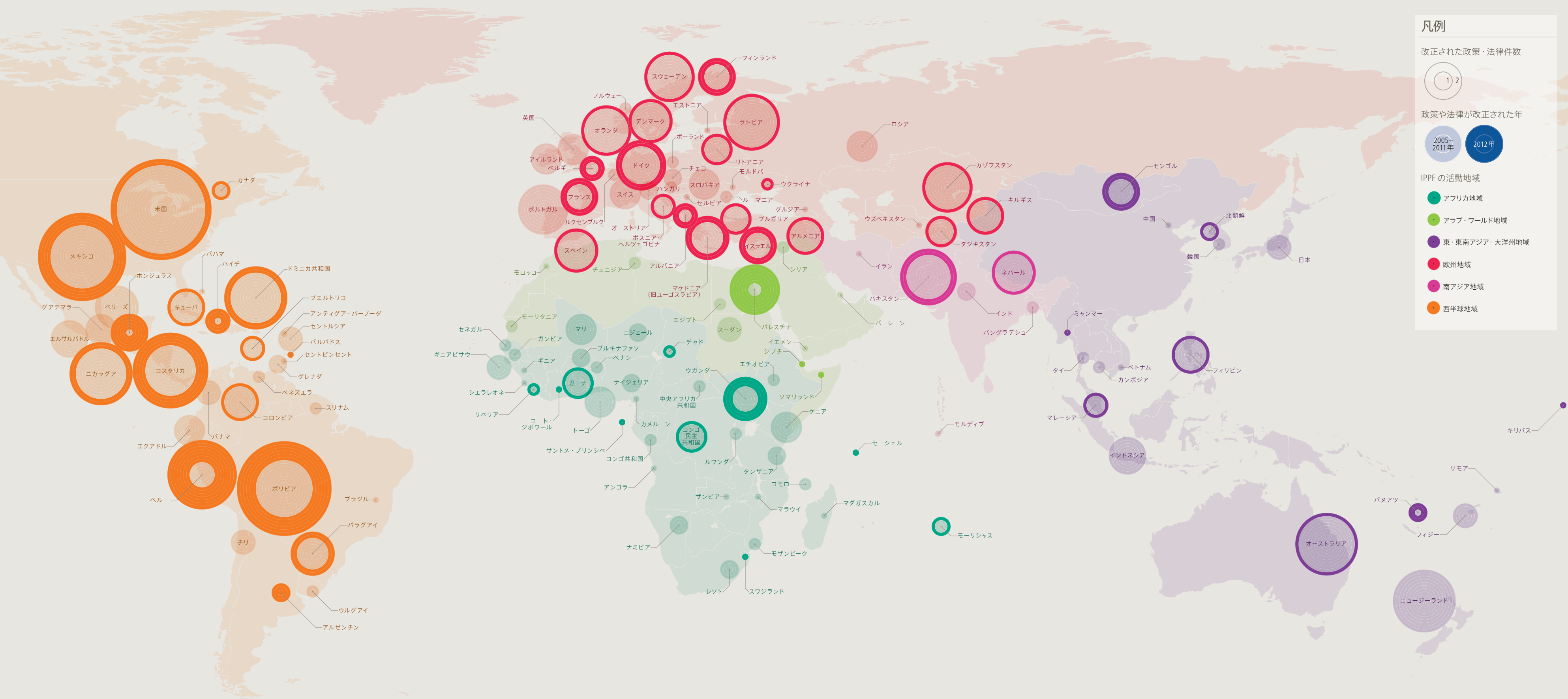
136の加盟協会

がセクシュアル／リプロダクティブ・ヘルス／ライツを促進する

556件

の政策と法律の改正に貢献しました。

IPPF の政策提言活動によって、より多くの人々がサービスを受けられるようになり、セクシュアル・ライツとジェンダー平等を促進し、社会的汚名や差別を減らすことにつながる環境づくりをしています。加盟協会は、セクシュアル／リプロダクティブ・ヘルス／ライツを促進するよう政策や法律の改正をはたらきかけ、改悪に反対することによって世界の何百万人もの人々の生活に大きな違いを生み出しています。



凡例

改正された政策・法律件数

1 2

政策や法律が改正された年

2005-2011年 2012年

IPPF の活動地域

- アフリカ地域
- アラブ・ワールド地域
- 東・東南アジア・大洋州地域
- 欧州地域
- 南アジア地域
- 西半球地域

IPPF ボリビア (CIES)

ボリビアでは、学校における子どもや若者への暴力や虐待を予防する仕組みを構築するため、大統領が最高政令を布告しました。ボリビアの加盟協会は、同政令の素案を作成するなど技術的側面で政府関係者に協力しました。

IPPF サントメ・プリンシペ (ASPF)

サントメ・プリンシペの加盟協会による政策提言活動の結果、人工妊娠中絶の合法化が実現しました。サントメ・プリンシペの加盟協会は、人工妊娠中絶を禁じた刑法を改正するよう、政策決定者、国会議員、コミュニティのリーダーなどに働きかけました。

IPPF モーリシャス (MFPWA)

モーリシャスの加盟協会は、関係団体や政府関係者との協力のもと、長期にわたり人工妊娠中絶法の緩和をはたらきかけてきました。その結果、これまでのような最低10年間の禁固刑がなくなり、4つの条件に該当する場合、人工妊娠中絶を受ける、もしくは提供することができるようになりました。

IPPF パレスチナ (PFPPA)

パレスチナの加盟協会による政策提言活動の結果、2012年、法律および政策に注目すべき6項目の修正が加えられました。そのうち4項目は、女性への暴力を禁じるものです。例えば、男性が、不貞をはたらいた姉妹、娘、または妻を殺す法的権限が、刑法上認められなくなりました。

IPPF ソマリランド (SOFHA)

ソマリランドの加盟協会は、保健省と協力して、男性の近親者が見つからない場合には女性が自らの判断で緊急産科措置を受けられるような政策の策定を働きかけました。その結果、男性近親者による帝王切開への承認を待つ間に命を落とす女性性は、いなくなりました。

IPPF ラトビア (Papardes Zieds)

ラトビアの加盟協会は、諸団体と連携して、国家児童保護政策における「児童」の定義変更の動きを食い止めることができました。この動きは、「児童」は受胎の瞬間から始まると定義付けることにより、いかなる状況下の人工妊娠中絶をも違法化しようとするものでした。

IPPF アルメニア (PAFHA)

アルメニアの加盟協会は、安全な人工妊娠中絶サービスへのアクセスの障壁を減らすため、法律を改正するめました。この動きは、「児童」は受胎の瞬間から始まると定義付けることにより、いかなる状況下の人工妊娠中絶をも違法化しようとするものでした。

IPPF パキスタン (Rahnuma-FPAP)

パキスタンの加盟協会がイニシアティブをとって政策提言活動を行った結果、7つの州の災害管理計画に、リプロダクティブ・ヘルスのための「最低限の一連の初期対応 (MISP)」が盛り込まれました。今後は、MISPによって災害などの緊急時に、女性と新生児の健康が確実に優先される見込みです。

IPPF モンゴル (MFWA)

モンゴルの加盟協会は、HIV感染予防法の見直し作業に積極的に参加し、何か所もの望ましくない条項の削除に尽力しました。例えば、HIVとともに生きる人々は、医者、配偶者、入管職員などにHIV感染の事実を開示しなければならないかったり、全ての求人応募者は強制的にHIVテストを受けなくてはならない、などの条項です。

IPPF フィリピン (FPDP)

フィリピンの加盟協会とそのパートナーたちが14年間にわたり熱心な政策提言活動を続けた結果、2012年、リプロダクティブ・ヘルス法案がいに可決されました。この法案は、宗教グループにより強硬に反対されてきましたが、全ての人が避妊薬(具)にアクセスでき、安全な人工妊娠中絶後のケア、妊娠婦と新生児ケアを保証するものです。

政策提言活動のテーマ別成功例 (2012年)

59の加盟協会

がセクシュアル／リプロダクティブ・ヘルス／ライツを促進する

105件

の政策と法律の改正に貢献しました。

28	セクシュアル／リプロダクティブ・ヘルスサービスへのアクセス
27	若者への教育とサービス
20	安全で合法の人工妊娠中絶へのアクセス
09	ジェンダーに基づく暴力の予防
09	セクシュアル／リプロダクティブ・ヘルスへの国家予算配分
06	HIVと共に生きる人々向けの支援
03	子宮頸がん予防
03	補助受胎